



KBF 関甲新学生野球
2023 オータムカップ

初勝利!!
6者連続奪三振!!

白鷗大学B戦
6-3

川井

現社1年

石原

現社2年

打点3

強襲二塁打健在!!
オースタムカップ開幕

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
常磐B	0	1	2	0	0	0	0	3	0	6	7	0
白鷗B	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3	7	0

関甲新学生野球オースタムカップ、常磐大学Bは初戦・白鷗大学Bと対戦し、6-3で勝利した。

【11/5 白鷗大学野球場】まず先制のチャンスを迎えたのは、常磐大学。2回表、2死1,2塁、8番柴田雷琉（現社2）が先制適時打を放ち1点を先制。しかしその裏、先発の塚田晴斗（現社2）が、5番に2塁打を浴び7番に同点適時打を浴び振り出しに。その後犠打で走者2,3塁から、9番の犠飛で勝ち越しを許してしまう。しかし3回、2番矢部真至（現社2）がセンターオーバーの2塁打、四球で1死1,2塁、4番長山大輝（現社2）が左中間への同点適時2塁打を放つ。その後2死2,3塁から、昨春新人賞受賞の6番渡辺優斗（現社2）がセンター前で勝ち越しに成功する。その後は先発塚田が粘りを見せ、6回にリリーフの中島祥生（現

星取表 (2023年11月5日現在)

	常磐B	平国大	上武E	白鷗B	埼玉大	試合	勝	負	勝率
1 常磐大B				☆		1	1		1.000
2 平成国際大			☆	★	☆	3	2	1	.667
3 上武大E		★		☆	☆	3	2	1	.667
4 白鷗大B	★	☆	★		☆	4	2	2	.500
5 埼玉大		★	★	★		3	3		.000

社1)が、1死1,3塁のピンチを迎え、ショートゴロの間に同点にされてしまう。

緊迫したゲーム展開のまま迎えた8回表、2死1塁から5番境澤佑斗（現社2）がセンター前、6番渡辺がレフト前で2死満塁、この日無安打のオースタム主将7番石原裕太（現社2）が、左中間に走者一掃の適時2塁打を放ち逆転に成功した。その後リリーフを任された川井康晟（現社1）が圧巻の6者連続奪三振で存在感を見せ6-3で実に10数年ぶりの白鷗大学戦勝利となった。バッテリーは、塚田、中島、川井 - 長山大輝（現社2）。(文・小関貴太)

予告	対・上武大学D戦	上武大学野球場	11/11 10:00
	対・埼玉大学戦	笠間市民球場	11/11 10:00
	対・平成国際大学戦	笠間市民球場	11/12 10:00
	対・茨城大学戦	笠間市民球場	11/12 13:00